



### 小浜が誇る「現代の名工」

若狭塗職人の父親の背中を見て育ったので、物心ついたときから、職人を志していました。20歳でこの世界に入り、基礎を習得する毎日。技は見て覚えることで身に付けていきました。

3代目を継いだ40歳頃から、従来通りのものを作るだけでは満足できなくなり、伝統の技法を使いながら、新しい素材や作品作りに挑戦するようになりました。時代のニーズに応えながら、職人として他人の作っていないものを作りたいです。大切にしていることは、「一步一步前進」「一生研究」。それに、遊び心を持って取り組むこと。勇気を持って一步を踏み出した先には、得られる色んなものがあります。

厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する平成26年度「現代の名工」の被表彰者に若狭塗の加福清太郎さんが選ばれました

### おばま大好き♡

自分の性格は、とにかく明るく、ポジティブで人を笑わせることが大好きです。名前のとおり太陽のような存在だとよく言われます。休日は、友だちと県外へ出かけたり、イカ釣りに行ったりしています。趣味は、ビーチラグビーです。好きなタイプの女性は、明るくて、おもしろくて、ふとした瞬間に女性らしさを見せる人ですね。最近興味のあることは登山です。いつかやってみたいなと思っています。尊敬する人は、とてもポジティブな僕のおばあちゃんです。今の夢は、ビーチラグビーの大会で優勝をすることです。



▶次号は、生守の桑利佳さん  
にバトンタッチです

きらり！小浜人 Obama Star

かぶく せいたろう  
加福 清太郎 さん (70 歳・一番町)

県代表46年ぶりの国体出場

中学3年生のときに、若狭東高校ラグビー部が全国大会に出場したTV中継を見て憧れたのが、ラグビーを始めたきっかけです。

10月の長崎国体では県代表に選んでいただき、1勝をあげることができました。負けた試合でも強豪相手に一生懸命くらいついていったことが経験につながりました。もっと力をつけて、平成30年の福井国体では、県代表過去最高の準優勝の記録を目指したいです。

日本のトップリーグのトライアウト(入団テスト)に合格して、プロに挑戦することが夢であり目標です。

チームメイトから慕われる選手を目指して、これからもがんばってまいります。



イチ押し! トップアスリート Top Athlete

小浜市ラグビーフットボール協会 伊藤 大輝 さん (20歳・多賀)

自己の確立を目指して

若狭美術協会は昭和24年に設立。絵画創作に取り組む若狭地域の住民18人で構成しています。会員の作風は、リアリズム(写実)、シュールリアリズム(超現実主義)、アブストラクト(抽象)と、多岐に渡っています。画材は、油彩絵具や水彩絵具、アクリル絵具など、画面用材としては、キャンバスや和紙、布、樹皮などさまざまです。

会の活動としては、毎年春季に小浜市美術展に出品し、秋季には若狭美術協会展を開催しています。会員それぞれが試行錯誤を繰り返しながら、自己の確立を目指して、絵画の制作を続けています。

美術協会へ入会を希望する人は、事務局の武藤さん ☎ 52・9043 までご連絡ください。



秋の若狭美術協会展を開催した会員の皆さん

